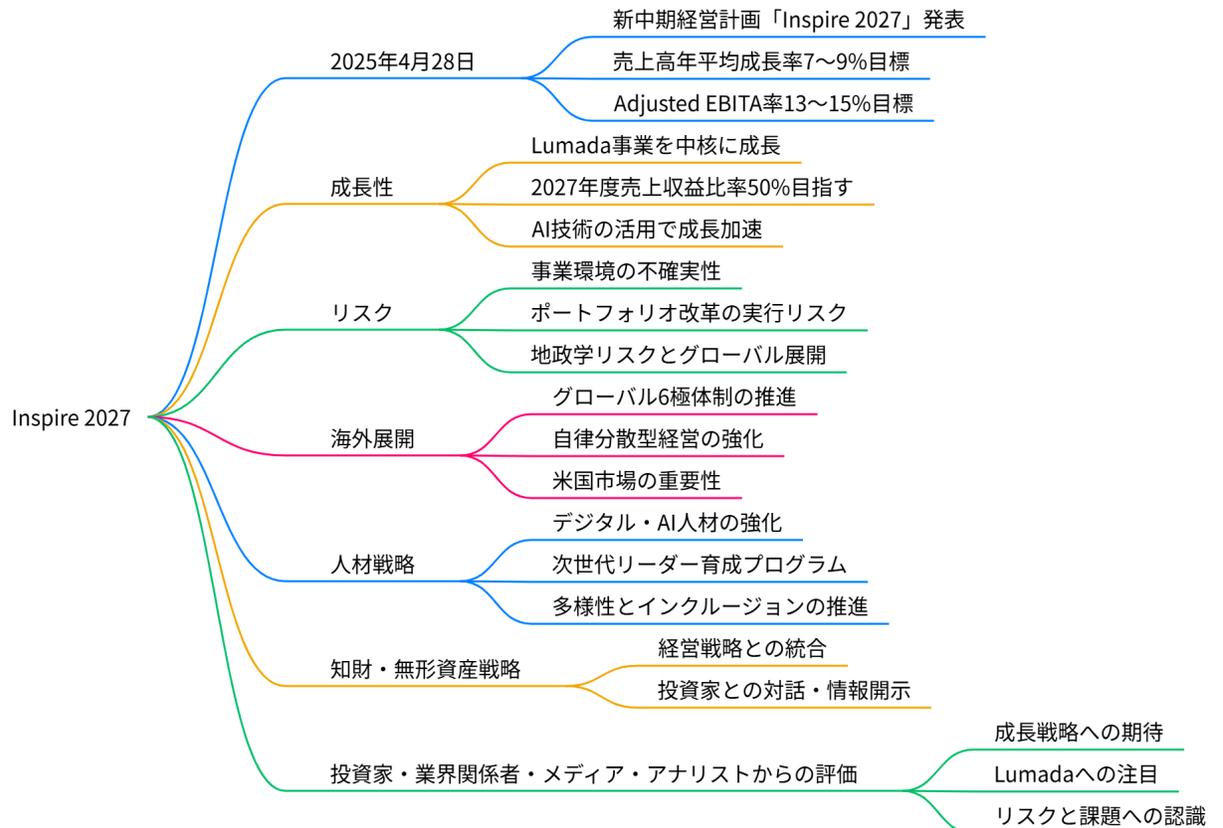


日立製作所の新経営計画「Inspire 2027」 の内容と評価

Felo AI



Overview

日立製作所が2025年4月28日に発表した新中期経営計画「Inspire 2027」（2025～2027年度）は、Lumada事業を中核に据え、「デジタルセントリック企業」への変革を加速させる強い意志を示すものです[106][113]。本計画では、売上高の年平均成長率7～9%、Adjusted EBITA率13～15%という意欲的な財務目標を掲げています[92][105][111]。特にLumada事業は、2027年度に売上収益比率50%、Adjusted

EBITA 率 18%を目指し、さらに長期目標として売上収益比率 80%、Adjusted EBITA 率 20%（LUMADA 80-20）を掲げ、成長の牽引役と位置づけられています[105][106][113]。

計画達成に向けて、キャッシュフロー創出力の強化、規律あるキャピタルアロケーション、事業ポートフォリオ改革を従来以上に重視します[3][88][96]。海外展開では、グローバル 6 極体制[121]と自律分散型経営[105]を推進し、地政学リスクに対応します[134][135]。人材戦略では、デジタル人材や AI エキスパートの育成・獲得を強化し[133][149]、知財・無形資産戦略では、経営戦略と一体化した活用と投資家への積極的な情報開示を進めます[1][4][159]。

投資家やアナリストからは、Lumada を軸とした成長戦略や高い目標設定を評価する声がある一方[35][82][86]、不透明な事業環境下での目標達成や事業ポートフォリオ改革の実行力[108]、地政学リスク[134][135]に対する懸念も指摘されています。全体として、成長への期待は高いものの、計画実行の確実性が今後の焦点となります。

詳細レポート

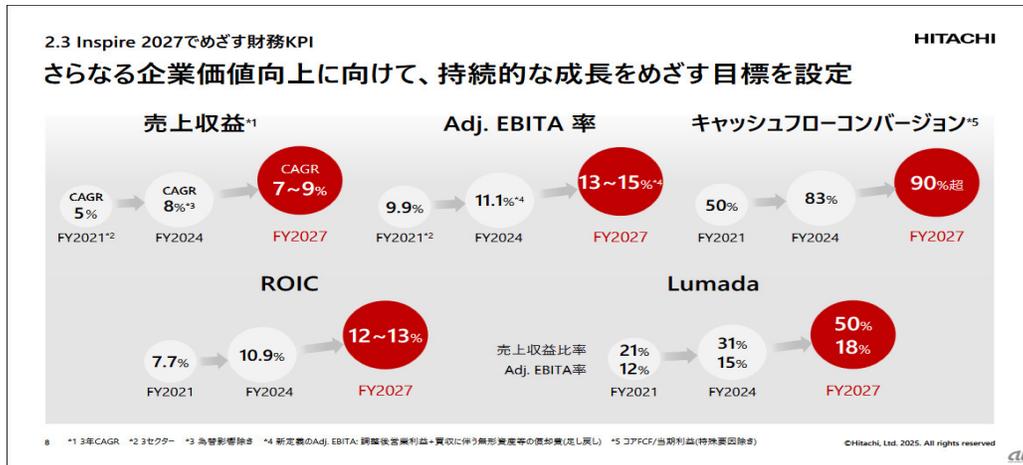
Inspire 2027 の概要

日立製作所の新中期経営計画「Inspire 2027」は、2025 年度から 2027 年度までの 3 年計画です[105][111]。前中期経営計画「2024 中計」の成果を踏まえ、オーガニック成長へのモードチェンジを継続しつつ、企業価値のさらなる向上を目指します[24][101][105]。計画の基本方針として、不透明な事業環境を認識し、キャッシュフロー創出力の強化、キャピタルアロケーションの最適化、ポートフォリオ改革への取り組みを強化します[3][88][96][105]。



主な目標・戦略:

- 財務 KPI:
 - 売上収益 年平均成長率 (CAGR) : 7~9%[92][103][105]
 - Adjusted EBITA 率: 13~15%[29][92][103][105]
 - キャッシュフローコンバージョン: 90%超 (2027 年度) [103][105][113]
 - ROIC (投下資本利益率) : 12~13%[103][105][113]
- Lumada 事業: 成長と収益性向上のエンジンと位置づけ、2027 年度に売上収益比率 50%、Adjusted EBITA 率 18%を目指します[103][105][113]。さらに、長期目標「LUMADA 80-20」(売上収益比率 80%、Adjusted EBITA 率 20%)を掲げ、デジタルセントリック企業への変革を目指します[105][106][113]。Lumada 3.0 として、日立のドメインナレッジで強化した AI を活用し、社会インフラの変革を推進します[91][106]。
- 事業ポートフォリオ改革: 成長性・収益性向上が見込めない非 Lumada 事業やマイノリティシェア事業などを対象に着実に実行します[105][108]。
- 成長投資: Lumada 事業、戦略 SIB (Social Innovation Business)、産業オートメーション分野に重点的に投資します[105]。戦略 SIB 向けには 3 年累計で最大 5000 億円の事業開発投資枠を設定します[108][134]。
- 推進体制: エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズ (CI)、デジタルシステム&サービス (DSS) の主力 4 事業を、グローバル 6 極 (米州、EMEA、APAC、インド、日本、中国) で展開します[105][121]。CEO 直下に戦略 SIB を新設し、One Hitachi による新事業創出を担います[9][105][142]。



成長性

「Inspire 2027」では、Lumada 事業を中核に高い成長を目指します。

- Lumada 事業: 2027 年度に売上収益比率 50%[103][105]、Adjusted EBITA 率 18%[103][105]を目標とし、全社成長を牽引します。初年度（2025 年度）の Lumada 売上収益は前年比 28%増の 3 兆 9000 億円を見込み、全社売上収益に占める割合は 38%に達する計画です[6][97]。長期目標「LUMADA 80-20」は、日立がデジタルソリューション中心の企業体へと変貌する強い意志を示しています[105][106][113]。AI 技術、特にドメインナレッジを学習させた AI の活用（Lumada 3.0）が成長を加速させる鍵となります[91][106]。鉄道向け AI ソリューション群「HMAX」をエネルギーやインダストリー分野にも展開し、Lumada のスケール化を図ります[106]。
- 全社目標: 売上高の年平均成長率は前中計と同等の 7~9%を維持しつつ [11][15][29][92]、Adjusted EBITA 率は 13~15%[29][92][103][105]、ROIC は 12~13%[103][105][113]と、収益性と資本効率の向上を重視します。
- セクター別目標:
 - エネルギー: CAGR 11~13%、Adjusted EBITA 率 12%超[108][134]
 - モビリティ: CAGR 7~9%、Adjusted EBITA 率 11%超[46][108][134]
 - CI: CAGR 6~8%、Adjusted EBITA 率 13%超[108][134]

- DSS: CAGR 7~9%、Adjusted EBITA 率 16%超[90][108][134][141]
- 投資家・アナリスト評価: アナリストは日立の成長加速を予想しており、2026年末までの年率 7.0%の成長予測は過去の実績（過去 5 年間の年率 3.1%）を上回るものです[116][136]。目標株価の引き上げや「強気」レーティングの継続も見られます[35][82][86]。



リスク

「Inspire 2027」は意欲的な目標を掲げる一方で、いくつかのリスク要因も認識されています。

- 事業環境の不確実性: 計画策定の前提として、現在の事業環境が不透明であることが強調されています[3][88][96][105]。地政学的な緊張、サプライチェーンの混乱、インフレ、金利変動などが事業運営に影響を与える可能性があります。
- ポートフォリオ改革の実行リスク: 成長性や収益性が見込めない非 Lumada 事業の整理・改革は計画の重要な柱ですが[105][108]、対象事業の選定、実行プロセス、従業員への影響など、計画通りに進まないリスクがあります。特に CI セクターでは改革が急務とされています[108][134]。

- 地政学リスクとグローバル展開: 米国の自国優先主義や相互関税の影響はリスクとして織り込み済みですが[134][135]、さらなる保護主義の台頭や米中対立の激化は、グローバルなサプライチェーンや市場アクセスに影響を及ぼす可能性があります。グローバル自律分散型経営の推進[105][134]がリスク低減の鍵となります。2025 年度業績見通しには、米国の相互関税の影響として Adjusted EBITA で 300 億円、当期利益で 350 億円を織り込んでいますが、販売機会損失や他地域への影響は含んでいません[134][135]。
- Lumada への依存と AI リスク: 成長戦略が Lumada 事業に大きく依存しているため、同事業の成長鈍化は計画全体に影響します。また、AI 活用 (Lumada 3.0) [91][106]の進展に伴い、技術的な課題、倫理的な問題、データセキュリティ、規制強化などのリスクも増大します[5][20][23]。
- 競争激化: DX、GX 市場は成長が見込まれる一方、国内外の競合企業との競争は激化しています[107]。特に AI 分野では技術革新が速く、競争優位性を維持し続ける必要があります[57][58]。
- M&A リスク: CI セクターなどでインオーガニック投資 (M&A) の可能性が示唆されていますが[108][134]、買収後の統合 (PMI) が計画通りに進まないリスクや、高値掴みのリスクも存在します[8][125]。

海外展開

グローバル市場での成長とリスク対応の両立を目指し、以下の戦略を推進します。

- グローバル 6 極体制: 米州、EMEA (欧州・中東・アフリカ)、APAC (アジア太平洋)、インド、日本、中国の 6 極で事業を展開し[105][121]、各地域の市場特性や課題に対応します。
- グローバル自律分散型経営: 各地域が自律的に事業運営を行う体制を強化します [105]。これにより、意思決定の迅速化と地域ニーズへの適合性を高めるとともに、地政学リスクへの耐性を向上させます[105][134]。現地調達率の向上 (2024 年度実績 82%) [105]などを通じ、「地産地消」を強化します[134][135]。

- 重点地域・事業:
 - 米国: 売上高の約 13% (2024 年度) を占める重要市場です[134][135]。相互関税などのリスクに対応しつつ、DX/GX 関連の需要を取り込みます[107][134]。
 - エネルギー分野: 日立エナジーを中心に送配電システム事業の世界的需要増に対応します[85][108]。カナダでの SMR (小型モジュール炉) 初号機を足掛かりに、グローバル展開を目指します[108][134]。
 - モビリティ分野: デジタルモビリティサービス市場 (年平均 11%成長予測) [108][134]をターゲットに、鉄道向け AI ソリューション「HMAX」をグローバルに展開し、サービス事業を拡大します[106][108]。欧州では他社製車両への HMAX 適用事例もあります[106]。
- 投資: 日立エナジーはクリーンエネルギー転換加速のため、2027 年までに 45 億ドルを追加投資する計画です[85]。

従来のマルチナショナル型 (経営資源が海外拠点に分散) から、真のグローバル企業 (本社と各拠点が一体となった最適運営) への進化を目指す動き[31]と連動していると考えられます。

人材戦略

デジタルセントリック企業への変革と持続的成長を実現するため、人材を最重要資産と位置づけ、戦略的な育成・獲得を進めます[131][154]。

- デジタル・AI 人材の強化: Lumada 事業の拡大や AI 活用 (Lumada 3.0) [91][106]を支えるため、デジタルエンジニアリング人材、AI エキスパート、データサイエンティストなどの育成と獲得を急ぎます[133][149][153]。生成 AI の利活用人材育成も重点項目です[149][155]。GlobalLogic との連携強化[106]や、外部からの専門家獲得 (例: データセンター事業責任者) [134]も進めます。
- 次世代リーダー育成: 成果を上げてきた次世代リーダー育成プログラム (Future50 など) を強化し、将来の経営を担う人材を育成します[149]。

- 専門人材の活用: システム導入から運用までを担う専門人材（Digital BPO など）[80][130]や、特定の専門分野（例：知財[128]）を持つ人材の活用・育成を進めます。
- リスキリング・スキルアップ: 従業員のスキル変革を支援し、モダナイゼーション[152]や DX 推進[146][153]に対応できる人材基盤を構築します。
- 多様性とインクルージョン: 多様な人材が活躍できるインクルーシブな企業文化の醸成に取り組みます[70][119]。
- 人事制度・評価: 実力主義の評価制度[126]やグループ全体での人材評価・育成[119]、タレントマネジメントシステム[68]などを活用し、人材の最適配置とエンゲージメント向上を図ります。

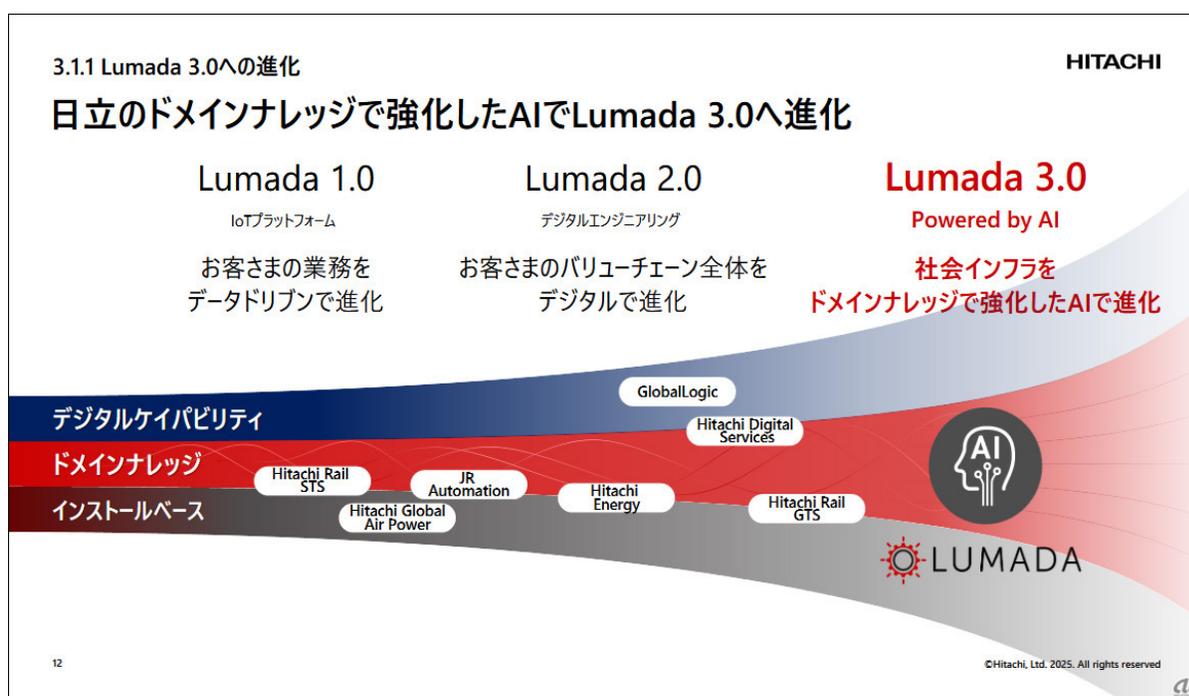
知財・無形資産戦略

企業価値向上における知財・無形資産の重要性を認識し、戦略的な活用と情報開示を強化します[18][147][158]。

- 経営戦略との統合: 知財・無形資産戦略を、経営戦略や事業戦略と一体のものとして推進します[56][117][145]。自社の競争力や価値創造の源泉として、これらの資産をどのように活用し、キャッシュフロー創出につなげるかを明確にします[52][157]。
- Lumada とドメインナレッジ: Lumada 3.0[91][106]では、日立が長年培ってきた OT（制御技術）や各産業分野のドメインナレッジ（無形資産）と AI を融合させることが核となります[106][108][138]。この「知」の活用が競争優位性の源泉です。
- 投資家との対話・情報開示: コーポレートガバナンス・コード改訂[40][52][69][159]やガイドライン[148][159][160]を踏まえ、知財・無形資産への投資や活用戦略について、投資家に対し分かりやすく具体的に情報を開示し、建設的な対話を行います[4][36][69][151][159]。特許情報などを単独で見せるので

はなく、経営戦略全体の中でどう位置づけられるかを明確に伝えることが重要です[56]。

- 価値評価: 投資家は、企業価値評価において知財・無形資産戦略を重視する傾向にあります[1][22][36]。価格決定力[22]や持続的成長[18]の観点から、これらの戦略が評価されます。
- ガバナンス: 取締役会が知財・無形資産への投資の重要性を認識し、経営資源配分や戦略実行を実効的に監督する体制を構築します[148][160]。日立は知財・無形資産ガバナンス表彰で特別賞を受賞するなど、取り組みが評価されています[40][77]。



投資家・業界関係者・メディア・アナリストからの評価

「Inspire 2027」は、発表直後から様々なステークホルダーから注目を集め、概ねポジティブな評価を得ています。

- 成長戦略への期待: Lumada 事業を中核に据えた成長戦略と、売上高 CAGR 7-9%、Adjusted EBITA 率 13-15%といった具体的な財務目標、特に長期目標

「LUMADA 80-20」 [105][106][113]は、日立のデジタルシフトへの強いコミットメントを示すものとして評価されています[21][89][112][140]。アナリストからは「強気」 [21][89][140]との評価や、目標株価の引き上げ、レーティングの維持（例：「強気」継続） [35][82][86][94][136]といった反応が見られます。2025年3月期の過去最高益達成[107][144]もポジティブな材料と捉えられています。

- Lumada への注目: Lumada 3.0[91][106]への進化や、AI 活用による社会インフラ変革への取り組み[106]は、日立の独自性を示すものとして関心を集めています。Lumada 事業の高い成長率目標（2025 年度計画：前年比 28%増[6][97]）は、計画達成の鍵として注視されています。
- リスクと課題への認識: 高い目標設定の一方で、不透明な経済環境 [3][88][96][105]、事業ポートフォリオ改革の実行力[105][108]、地政学リスク（特に米国の関税政策） [134][135]、Lumada への依存度[106]などが懸念材料として指摘されています。キャッシュフロー創出力の強化[3][88][96][105]や、規律あるキャピタルアロケーション[105]の実行が重要視されています。
- 情報発信: 計画発表と同時に、機関投資家・アナリスト・報道機関向けの説明会がオンラインで配信され[2][26][83][85][104][109][137][139]、積極的な情報開示姿勢が見られます。知財・無形資産に関する情報開示の重要性 [1][4][36][69][159][160]も認識されており、今後の対話深化が期待されます。

総じて、「Inspire 2027」は日立の成長ストーリーに対する期待感を高める内容であると受け止められていますが、目標達成に向けた着実な実行力が今後の評価を左右するでしょう。

1. [証券アナリストジャーナルの特集「知的財産・無形資産の戦略」](#)
2. [株主・投資家向け情報：日立](#)
3. [日立が新経営計画「Inspire 2027」を発表、Lumada 事業の ...](#)
4. [知財・無形資産の開示と建設的な対話で－経済産業省](#)
5. [第1回：SNSに潜むリスク／トラブルを知る－ZDNET Japan](#)
6. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革－新経営計画 ...](#)
7. [インテント AI が製薬にもたらすインパクトと未来－ZDNET Japan](#)

8. [スタートアップやソフトウェアに買収意欲 急ピッチで事業 ...](#)
9. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革—新経営計画 ...](#)
10. [マイクロインベストメントとは | エバン 編集長 — note](#)
11. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野 — Yahoo! ニュース](#)
12. [The Stargate Project とは? | 本郷喜千 — note](#)
13. [東京センチュリー — CFN](#)
14. [富士通の研究戦略はこれまでと何が変わり何がかわらないのか](#)
15. [製造マネジメントフォーラム — MONOist — ITmedia](#)
16. [SAP ジャパン社長が意気込む「新オフィスのグローバル展開 ...](#)
17. [日立 \(6501\) 日立グループ新経営計画「Inspire 2027」](#)
18. [企業価値向上へ 開示・活用進む — 日経 BizGate — 日本経済新聞](#)
19. [証券アナリストジャーナル 2023 年 10 月号 \(知的財産・無形 ...](#)
20. [ガートナー、2024 年の国内セキュリティトレンド状況を発表](#)
21. [日立徳永新社長が掲げた Lumada 強化戦略、「重電×AI」で ...](#)
22. [ガバナンスコードと知財ガイドライン](#)
23. [NRI が示す、2030 年までのサイバーセキュリティ動向とは?](#)
24. [日立が新中計「Inspire 2027」発表「ルマーダ」を次の ...](#)
25. [ISO 9001、ISO 14001 および ISO 45001 の規格改訂動向](#)
26. [IR ニュース：株主・投資家向け情報 — 日立製作所](#)
27. [【年収 500 万円～700 万円未満】新 NISA「つみたて投資枠 ...](#)
28. [日立の 2025 年 3 月期は 29%営業増益で過去最高](#)
29. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野 — MONOist](#)
30. [Invoice to Cash — Finance Co-op, Tampa](#)
31. [日本企業の CEO が目指す「真のグローバル企業」の姿とは](#)
32. [社内システム／関東／新着を含む 600 万円以上の転職・求人情報 ...](#)
33. [福祉／医療／介護『住宅会社』セミナー・勉強会・イベント — こくち ...](#)
34. [関税ショックが直撃 AI インフラ投資に暗雲 — クラウド Watch](#)
35. [日立製作所【6501】 — ニュース | Ullet \(ユーレット\)](#)
36. [知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンス ...](#)
37. [【保存版】採用ピッチ資料 120 選 | 作り方～制作ポイントは ...](#)
38. [【金融】を含む転職・求人情報一覧 | 選ばれた人だけのハイクラス ...](#)
39. [日立の 2025 年 3 月期は 29%営業増益で過去最高](#)

40. [「第1回知財・無形資産ガバナンス表彰」特別賞を受賞](#)
41. [Tech Startups & Retail News – 米テックスタートアップ+ ...](#)
42. [「成長率」関連の最新 ニュース・レビュー・解説 記事 まとめ](#)
43. [ISSB 開示、27 年にも義務化 | 日経 ESG](#)
44. [Invoice to Cash – Finance Intern, Tampa – careers.JnJ.com](#)
45. [Google Cloud Next 開幕、AI インフラとセキュリティ強化に ...](#)
46. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野 – MONOist](#)
47. [400 年以上続く日本の海藻テックをグローバル 14 兆円市場へ ...](#)
48. [「中期計画」関連の最新 ニュース・レビュー・解説 記事 まとめ](#)
49. [製造マネジメントニュース – MONOist – ITmedia](#)
50. [マイナビ 2027 – 検索結果](#)
51. [日立 \(6501\) 2025 年 3 月期 連結決算の概要【FY2024】 – みんかぶ](#)
52. [コーポレートガバナンス・コード改訂による中小企業 ...](#)
53. [【表紙】](#)
54. [Workday、ワークフォース管理の VNDLY を買収へーQ3 決算も ...](#)
55. [CIO/経営に関する情報 – ZDNET Japan](#)
56. [知財・無形資産を取り巻く環境変化とその開示アプローチ](#)
57. [「DeepSeek ショック」で世界を揺るがす中国 AI 産業](#)
58. [国内 AI システム市場は 2028 年まで年率 30%の急成長ーIDC 予測](#)
59. [「リスクマネジメント」関連の最新 ニュース ... – ITmedia](#)
60. [日立グループ新経営計画「Inspire 2027」および 2025 年 3 月期 ...](#)
61. [人間を幸せにする技術「トランステック」がやって来た ...](#)
62. [autonews – innovaTopia – Page 40](#)
63. [Embed Link – innovaTopia \(イノベトピア\)](#)
64. [マイナビ 2027 – 検索結果](#)
65. [「日本の AI 支出は 2028 年に 2 兆 5000 億円を超える」と IDC](#)
66. [2ちゃんねる 過去ログ倉庫 \(poverty\)](#)
67. [DIA 250307 435.00CDIA250307C435000 の最新ニュース – moomoo ...](#)
68. [リコージャパン、経営課題の相談対応からソリューション提供 ...](#)
69. [知財・無形資産に関するコーポレートガバナンス・コードの ...](#)
70. [ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン: 富士通](#)
71. [2027 年問題、SAP S/4HANA やクラウド移行を見据えてどう ...](#)

72. [資生堂/2027年のコア事業営業利益率 15%達成を目指す](#)
73. [三菱自動車、ホンダ・日産合併に参加せずー報道ー S&P Global](#)
74. [アマゾンの第4四半期決算、AWS売上高は約100億ドルで好調...](#)
75. [ラムズがマシュー・スタッフオードの後継者となる次世代...](#)
76. [個人投資家・有限亭玉介：トランプ関税で揺れる相場で業績...](#)
77. [知財・無形資産ガバナンス表彰（2024年度）](#)
78. [イオンモールの新たな事業フォーマットオフィス複合型商業...](#)
79. [NS Solutions（TSE:2327）配当利回り、歴史、成長性ーSimply Wall St](#)
80. [IT運用業務などに向けた「Digital BPO」を本格的に提供開始](#)
81. [新生児集中治療市場規模、成長、シェア、レポート、2027年](#)
82. [日立製作所【6501】ーニュース | Ullet（ユーレット）](#)
83. [日立グループ新経営計画「Inspire 2027」および2025年3月期...](#)
84. [日立（6501）日立グループ新経営計画「Inspire 2027」](#)
85. [IRニュース：株主・投資家向け情報ー日立製作所](#)
86. [日立製作所の関連情報ーフォロワーーYahoo! JAPAN](#)
87. [日立が新経営計画「Inspire 2027」を発表、Lumada事業の...](#)
88. [日立が新経営計画「Inspire 2027」を発表、Lumada事業の...](#)
89. [日立徳永新社長が掲げたLumada強化戦略、「重電×AI」で...](#)
90. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野ーMONOist](#)
91. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野ーMONOist](#)
92. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野ーMONOist](#)
93. [決算関連（決算短信・決算説明会）ーHitachi Highlights](#)
94. [日立製作所のEPSが14%未達：アナリストが考える次の展開は？](#)
95. [決算関連（決算短信・決算説明会）：株主・投資家向け情報](#)
96. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野ーYahoo! ニュース](#)
97. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革ー新経営計画...](#)
98. [日立新社長・徳永氏が新経営計画「Inspire 2027」発表](#)
99. [日立製作所](#)
100. [日立の2025年3月期は29%営業増益で過去最高](#)
101. [日立が新中計「Inspire 2027」発表「ルマーダ」を次の...](#)
102. [日立の2025年3月期は29%営業増益で過去最高](#)
103. [日立が新経営計画「Inspire 2027」を発表、Lumada事業の...](#)

104. [日立グループ新経営計画「Inspire 2027」および2025年3月期連結決算の概要：2025年4月28日](#)
105. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野、長期ではLumada事業比率を8割に：製造マネジメントニュース（1/3ページ）－MONOist](#)
106. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革―新経営計画「Inspire 2027」で宣言－ZDNET Japan](#)
107. [日立の2025年3月期は29%営業増益で過去最高、DXやモダナイゼーション案件が堅調 | 日経クロステック（xTECH）](#)
108. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野－MONOist](#)
109. [日立グループ新経営計画「Inspire 2027」および2025年3月期...](#)
110. [CIO／経営に関する情報－ZDNET Japan](#)
111. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野－MONOist](#)
112. [日立徳永新社長が掲げたLumada強化戦略、「重電×AI」で...](#)
113. [日立は新中計で2027年度の利益率15%も視野－Yahoo!ニュース](#)
114. [日立の2025年3月期は29%営業増益で過去最高](#)
115. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革―新経営計画...](#)
116. [日立製作所のEPSが14%未達：アナリストが考える次の展開は？](#)
117. [Integrated Report2021__A3－DENSO Global](#)
118. [年成長7%超…日立、新3カ年計画の全容－gooニュース](#)
119. [人材育成 | 社会 | サステナビリティ | ダイフク－DAIFUKU](#)
120. [2027年のIPOに向けて顧客に向き合う事業推進CS企画を募集...](#)
121. [日立が新中計「Inspire 2027」発表「ルマーダ」を次の...](#)
122. [日立新社長・徳永氏が新経営計画「Inspire 2027」発表](#)
123. [日立新社長・徳永氏が新経営計画「Inspire 2027」発表](#)
124. [日立が新経営計画「Inspire 2027」を発表、Lumada事業の...](#)
125. [スタートアップやソフトウェアに買収意欲 急ピッチで事業...](#)
126. [\(株\) インスパイア【WEBインテグレーション事業部】](#)
127. [首都圏／人事・労務・採用の転職・求人・中途採用情報（56ページ目...）](#)
128. [600万円以上のメーカー（電気・電子・半導体）の転職・求人一覧...](#)
129. [ウィズコロナ時代の人材戦略－ZDNET Japan](#)
130. [IT運用業務などに向けた「Digital BPO」を本格的に提供開始](#)
131. [ANA採用情報](#)

132. [リコージャパン、経営課題の相談対応からソリューション提供 ...](#)
133. [NEC、最新 LLM 「cotomi v2」 や高度な専門業務を自動化 ...](#)
134. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野、長期では Lumada 事業比率を 8 割に：製造
マネジメントニュース \(3/3 ページ\) - MONOist](#)
135. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野、長期では Lumada 事業比率を 8 割に
\(MONOist\) - Yahoo! ニュース](#)
136. [日立製作所 EPS に 14%届かず：日立製作所の EPS が 14%未達：アナリストが考える次の展開
は？ - Simply Wall St News](#)
137. [日立グループ新経営計画 「Inspire 2027」 および 2025 年 3 月期 ...](#)
138. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野 - MONOist](#)
139. [IR ニュース：株主・投資家向け情報 - 日立製作所](#)
140. [日立徳永新社長が掲げた Lumada 強化戦略、「重電×AI」で ...](#)
141. [日立は新中計で 2027 年度の利益率 15%も視野 - MONOist](#)
142. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革 - 新経営計画 ...](#)
143. [日立、「デジタルセントリック企業」に変革 - 新経営計画 ...](#)
144. [日立の 2025 年 3 月期は 29%営業増益で過去最高](#)
145. [日立製作所～特別から日常へ～知財分析の今後](#)
146. [トヨタ自動車、リスクリング支援サービスでデジタル人材育成 ...](#)
147. [知財・無形資産の開示と建設的な対話で - 経済産業省](#)
148. [知財・無形資産ガバナンスガイドライン\) Ver 1. 0 の策定](#)
149. [日立が新経営計画 「Inspire 2027」を発表、Lumada 事業の ...](#)
150. [Inspire High が探究学習の実践事例を共有する教員向けウェビナーを ...](#)
151. [知的財産権活用事例 | 経済産業省 特許庁](#)
152. [第 6 回：モダナイゼーションを支える AI 活用と人材育成 - 現状の ...](#)
153. [SHIFT AI、DX 推進に必要なスキルなどを学習する新入社員 ...](#)
154. [知財・無形資産ガバナンス推進協会 \(IPIAGPA\)](#)
155. [人材育成を効率よくスムーズに！社内教育の課題をサテライト ...](#)
156. [さくらインターネット、デジタル人材育成のための検定制度 ...](#)
157. [知的資産・知的資産経営とは - 経済産業省](#)
158. [知財・無形資産 新たな成長へ、好循環つくる - 日経 BizGate](#)
159. [知財・無形資産の開示と建設的な対話で、企業成長の道筋を示すためのガイドブック「企業成
長の道筋～投資家との対話の質を高める知財・無形資産の開示～」を作成しました \(METI/経済産](#)

業省)

160. 知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンスに関するガイドライン（略称：知財・無形資産ガバナンスガイドライン） Ver 1. 0の策定